

同窓会報

南園

第71号

発行所
〒861-4105
熊本市南区元三町5丁目1番1号
熊本県立熊本農業高等学校

南園会
TEL (096) 357-8824
FAX (096) 357-8824

敬天愛人
(一編 後)
協力 徳志力行
副編集 剛健進取
後志 俊未礼誦
自製 協同

印刷
BC 藤山
TEL 354-3515



御挨拶
南園会長 園田 高信
〔昭和四十五年(六十七回)農業科卒〕

新型コロナウイルス感染症の沈静化も見られず、世界的にはウクライナ侵攻等世情が不安定な中、



着任の御挨拶
熊本県立熊本農業高等学校校長 田畑 淳

令和四年度の定期異動で第三十五代校長として着任した田畑と申します。昭和六十三年に農業科の教員として熊本県に入職、学校現場に二十年、県庁や文部科学省等学校以外の職場に十四年勤め、残り三年、いよいよ総仕上げに本校に勤務することになりました。南園会の存在は、四月からの業務の中で本校教育活動に多方面にわたりご支援いただいておりますことを常に感じており、この場を借りて感謝申し上げます。その御

会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。南園会活動も制限を余儀なくされてはいますが、南園ゴルフ大会や一部の行事等は継続しています。ただここ数年間農業界において、会員の中から全国や県の要職に就くリーダーが誕生していることは、明るい話題であり南園会として誇りとするところで。今後の活躍を

支援に対し、お返しできるのは、日頃の諸活動の成果でしか返せないものと自覚し、全職員で「丁寧、誠実、調和」の精神で、令和時代の日本の農業教育を牽引するよう取り組む所存です。さて、令和四年度本校は教職員約百名、新入生二百八十一名を合わせた生徒八百二十八名でスタートしました。教育目標を校訓「敬天愛人」、熊本の心「である助け合い、励まし合い、志高く」を基本理念に、(豊かな人間性と社会を生き抜く力を育み、社会と共に進化する人材の育成と活性化)としました。目指す生徒像を、①自他を認め合い協働する生徒、②問題の本質を探り、課題解決に向け積極的に取り組む生徒、③夢を目標に挑戦し、努力を継続できる生徒とし、個性を磨くとともに、多様性を認め、周りと協働して課題を発見し、解決に取り組む、夢を目標に、挑戦し努力を継続できる熊農生にならなければならないと考えます。教育スローガンを「なすこと」によって学ぶ夢を目標に、挑戦・努力・継続」としました。私も挑戦する気持ち忘れず、日々の努

力を継続し、充実した時間を過ごしたいと思えます。最後に、我々の合言葉である校訓「敬天愛人」と初代河村九洲校長遺訓「其手足を低き地に働かし心を高き天に置きよ」を再確認し、母校の益々の発展と会員の皆様の御健勝を祈念申し上げます。

期待したいと思えます。そして新たに二百八十四名の新人会員を迎え卒業生総数は二万四千六百三名になりました。身近に新会員や若手が来ましたら、御指導よろしくお願ひいたします。最後は、我々の合言葉である校訓「敬天愛人」と初代河村九洲校長遺訓「其手足を低き地に働かし心を高き天に置きよ」を再確認し、母校の益々の発展と会員の皆様の御健勝を祈念申し上げます。

期待したいと思えます。そして新たに二百八十四名の新人会員を迎え卒業生総数は二万四千六百三名になりました。身近に新会員や若手が来ましたら、御指導よろしくお願ひいたします。最後は、我々の合言葉である校訓「敬天愛人」と初代河村九洲校長遺訓「其手足を低き地に働かし心を高き天に置きよ」を再確認し、母校の益々の発展と会員の皆様の御健勝を祈念申し上げます。

令和三年度 同窓会入会式

令和四年二月二十八日
(月)本校体育館にて同窓会入会式が開かれました。同窓会入会式は、コロナウィルスの関係で規模を縮小した形での実施となりました。来賓に学校長と副校長出席のもと、本会からは園田会長をはじめ三名の役員と同窓職員十九名に見守られ、卒業生二百八十四名が新たに南園会に入会しました。

人會者代表宣誓では園芸・果樹科三年の吉良侘己君が「南園会の自覚と責任を持ち、立派な社会人として精進していく」と決意を述べてくれました。

- 令和三年度 南園会賞授与
- 農 業 科... 宅本/村上
 - 園 芸・果 樹 科... 西山/松里
 - 畜 産 科... 里/林田
 - 生 活 科... 松尾/村上
 - 農 業 経 済 科... 小郷/村上
 - 食 品 工 業 科... 杉本/福田
 - 農 業 土 木 科... 浅田/石川



令和三年度 南園会賞授与

南園会と南園会文化体育振興基金より、全国大会及び九州大会へ出場する部活動や団体へ、南園会賞として激励金が授与されました。ただし、相撲部とボクシング部は全国大会がコロナの影響で中止となり、実際に戦うことができませんでした。この経験をばねにさらなる活躍を期待します。

九州大会 ●相撲部 ●ボクシング部 ●馬術部 ●畜産科養豚プロジェクト班

全国大会 ●相撲部 ●ボクシング部 ●畜産科養豚プロジェクト班

令和4年 春日市市長 章 光 旭日双



堀内 千秋氏
〔昭和四十一年高専科卒〕
春日市市長

祝 叙 勲

皇族御用掛に叙せられた方へ贈るものであります。御用掛を拝受された方は御用掛を御用掛に叙せられた方へ贈るものであります。



令和4年 西島 清文氏

西島 清文氏
〔昭和四十一年農業科卒〕
熊本農業協同組合副会長
大塚建設株式会社代表取締役社長



農産食品会長就任挨拶
農産食品会長 塚田 誠尚
〔昭和四十一年（六十三回）食品工業科卒〕

この度、池上公敏前会長の後を受け農産食品会長を仰せつかりました昭和四十一年熊本農業高等学校食品工業科卒業の塚田誠尚です。池上会長におかれましてはその六年間の在任期間に熊本地震や台風・豪雨災害、コロナ禍等々未曾有の難局

の中、持ち前の明るさと才覚を持って会の運営発展にお努めいただいたことに深く敬意を表するものです。そのような中に因らずも大役を引き受けましたことにはいささか羞恥の念もありませんが、こと、熊農南園会の下部組織としての本会でもあります

着任の御挨拶

副校長 吉田 充



令和四年度の定期異動により、八代農業高等学校から副校長として着任いたしました。よろしくお願いたします。

日頃から、南園会の皆様におかれましては、本校への御支援並びに御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私事ではありますが、平成五年四月から四年間を初任者として教師の第一歩を農業科での勤務からスタートさせていただきました。今回、三回目

の勤務（通算八年）の機会をいただき、改めて初心に戻り、農業教育の発展のために尽力して参る覚悟です。

さて、初任から三十余年りが過ぎましたが、校訓「敬天愛人、建学の精神」其手を低き大地に働きし心を高き天に置きよ、そして実学としての農業教育が、熊本農業高等学校に脈々と受け継がれていることを実感しております。それも、これまでの卒業生が築かれた礎によるものと確信しております。

結びに、熊本農業高等学校と南園会の皆様の益々の御発展と御健勝を祈念申し上げ御挨拶いたします。

退任の御挨拶

古田 陽一



平成三十一年四月一日熊本県立熊本農業高等学校を拝命し、令和四年三月三十一日をもって三年間の校長職を退職いたしました。南園会の皆様におかれましては在職中、公私共にご支援とご理解をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

就任当初は、熊本農業高校の一層の活性化にご支援をお願いするため南園会総会、各支部総会等にも出席させていただきました。

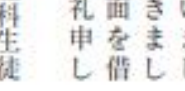
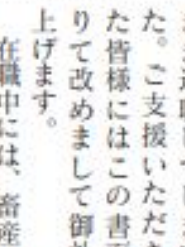
バイオ技術のスキルも高く、まさに文武両道の指導者として学校運営の舵取りをされることと信じております。

本会でも会員相互の連携・親睦と母校発展をモットーとし会を盛り上げていく所存です。在校生の皆さんの更なる活躍と卒業後の会へのご入会を大いに期待するものです。今後とも農産食品会へのご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

挨拶と致します。

退任の御挨拶

「ああ南園に栄あり」
東海大学 農学部 福山 裕士



在職中には、畜産科生徒の研究発表が二度の日本一、個人でも農業クラブ鑑定競技食品で日本一、体育面では相撲部の生徒がジュニア世界一に輝くなど、学校が大いに沸きました。また、卒業生の正代閣の幕の内優勝と大関昇進、成松選手の東京五輪出場などの活躍も

ことができましたが、コロナウイルス感染症の蔓延からとうとうご挨拶もできぬまま退職してしまいました。ご支援いただきました皆様にはこの書面を借りて改めまして御礼申し上げます。

コロナ禍にあって、学校の魅力発信につながりました。コロナウイルス感染症蔓延によって激動の三年間となりましたが、南園会のご支援と保護者のご理解で学校活性化を図ることができました。本当にありがとうございました。

結びに、熊本県立熊本農業高校と南園会のみならず、ご発展を祈念申し上げます。退任のこあいさつといたします。

ぐことができた事に感謝申し上げます。そこでは、常に日本一の熊農であって欲しいと願う生徒とともに全力で突っ走ったことを思い出します。

資料館が好きでよく通いました。そこで多くの歴史を学び成長させて頂きました。私は、その歴史の中から農業と同様教職の後継者育成という大きな使命に気付き、二十二年の間多くの熊農生が教職の道を志してくれたことに誇りを感じます。

未来の熊農を背負って立つ若者が数多く存在する事に南園同窓生の大きなパワーを感じます。熊農に栄あれ。応援しています。

地域のリーダー

前田 博智さん 昭和62年(84回)
園芸科卒

■ 前田ファーム ■ 熊本県山鹿市鹿央町在住



Q: 今日までの取り組み

平成元年に就農し、国営かんがい排水事業でかんがい用水が引かれたことを契機に、すいか・メロンの圃場集約を進め施設規模を拡大してきました。平成27年瓜類産地で初の法人化、株式会社前田ファーム設立。平成28年県農業コンクール経営体秀賞。平成29年第56回全国農林水産祭、日本農林漁業振興会会長賞受賞。現在、JA鹿本園芸部会長。

Q: 現在の経営

現在、対候性ハウス50a、連棟ハウス200a、単棟ハウス100aで瓜類生産を行っています。これまでは系統出荷が主力でしたが、消費者の生の声を直接聞くことが出来る直売に魅力を感じ、ニーズに応える工夫を継続。顧客の増加とともに直売所出荷分のシェアを拡大し、消費者からの高い評価を頂いています。

Q: 地域での役割

JA鹿本園芸部部長として、夢大地鹿本スイカのPR等を行い、ブランドの維持、産地を守る為に努力しています。また高齢で栽培できなくなった農家の方からハウスや土地を買い上げ、耕作放棄地を無くす活動をしています。

Q: これから目指すもの

平成28年長男が就農し、現在7名で会社を運営しています。今後は新規雇用を2人増やし、若者の力を借りながら、私たち夫婦は少しゆっくりする時間を増やしたいと考えてます。

また鹿本地域の瓜類の産地ブランド力向上に貢献していきたいと思います。



南園の若きリーダー

令和4年度南園会青年部会長

稲葉 健志さん 平成11年(96回)
園芸・果樹科卒

■ アールスメロン 140a
■ 大玉トマト 80a ■ 水稲 240a

Vol.
15

1980年11月2日生まれ、41歳。宇城市小川町在住。高校卒業後に、静岡県でのメロン栽培を学ぶべく、種苗会社で研修を行う。静岡の温室メロン技術はレベルが高く、1玉1玉見極めて、水をゆったりと色々な管理作業が勉強になった。

その後、農林水産省農業者大学校に進学。三年間全国各地から集まってきた、農家の倅(せがれ)達と勉学や毎晩どこかの部屋での飲みやケーションを楽しんだ。全寮制だったが、自治会で寮の運営を行っていたため、都合の良い様に決まりを作っていた。私は、副自治会長として活動してきたが、ここでの活動が、今でも役に立っているようだ。卒業後、就農する。今年で就農19年。長男は今年、農業科に入学した。

施設園芸中心の経営だが、コロナ以降、社会情勢に振り回されている事を実感中である。先が見通せない不安な時代だが、「作りきる」という原点に立ち戻り、持続できる農業経営を行ってまいります。



令和四年十月に熊本県から、一人一台タブレット端末が生徒と職員に配布されました。また、各教室にプロジェクターが設置され、電子黒板も四台導入されました。情報化社会において、本校もICT教育に取り組んでおります。

一昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の拡大により、昨年度も休校や分散登校等をせざる終えない状況下で、一人一台タブレット端末を活用したオンライン授業を実施することができました。最先端技術を最大限に活かした教育活動に努め、情報化社会の中で生きる力を身に付け、STEAM教育を進め、学校行事(体育大会や南園祭校内農業クラブ発表会)においても、集会等ができないためYouTubeやGoogleMeet等を使用し、リアルタイムで撮影したものを各教室に配信し、オンラインで実施している。

熊本スーオアハイスクール構想指定(リーディング校)事業の中で、昨年末にVR(バーチャル・リアリティ)ゴーグルが四台、3Dプリンターが一台熊本県から導入されました。今後「農業と情報」科目の中で教科各学科横断的な授業展開を農業教育にどのように活かしていくか研究を進めていきます。

ICT教育の取組み



活動報告

関東南園会

関東地区会員は直近南園会員名簿によると二百十名程です。返信ハガキを封入した地区総会案内状を毎年発送しておりますが、宛先不明、本人案内不要の連絡等で現在は百五十名強の案内となっております。返信は四十人弱です。

コロナ禍でここ二期総会開催出来ませんでした。三回目のワクチン効果を鑑み、四月九日に令和三年度分の総会を実施致しました。藤木眞也代議士秘書穴見氏の参加も頂き、続いて行われたち「ちゃんこ料理「巴湯」での懇親会は盛り上がりしました。

今後の課題ですが、総会参加メンバーの固定化、高齢化が進んでいますので、若い世代の参加をどう促していくか、会費を頂いている先輩方の卒業もあり、早急な対応が求められています。



令和3年度事業報告 ※主な事業のみ掲載しています。		
4月	9日	入学式 熊本農業高校
	16日	青年部役員会 熊本農業高校
	22日	南園会・(一社)南園 会計監査 熊本農業高校
5月	8日	体育祭 熊本農業高校
	13日	南園会・(一社)南園 三役会 熊本農業高校
	13日	女性部設立準備委員会 熊本農業高校
	18日	広報部会 熊本農業高校
6月	12日	同窓会会報「南園」第69号発行
	19日	(一社)南園 書面議決総会 熊本農業高校
7月	31日	ゴルフ大会運営委員役員会 くまもと城南カントリークラブ
8月	10日	(一社)南園 教育林下草刈り 大津町
	17日	南園会三役会 熊本農業高校
10月	1日	第35回南園会ゴルフ大会 くまもと城南カントリークラブ
	2日	(一社)南園 臨時総会 熊本農業高校
	21日	南園会三役会 熊本農業高校
	22日	青年部役員会 熊本農業高校
	23日	南園会理事会 熊本農業高校
	30日	南園経済同志会 総会、研修会 ネストホテル熊本
11月	17日	南園会書面議決総会 熊本農業高校
	17日	広報部会 熊本農業高校
	18日	農産食品会ゴルフ大会 あつまるレークカントリークラブ
	25日	泉高校同窓会連絡協議会定例会 熊本ホテルキャッスル
	25日	女性部設立準備委員会 熊本農業高校
	26日	青年部役員会 熊本農業高校
12月	10日	青年部役員会 熊本農業高校
1月	29日	同窓会会報「南園」第70号発行
2月	18日	青年部書面議決総会 熊本農業高校
	28日	人会式 熊本農業高校
3月	1日	卒業式 熊本農業高校
	12日	(一社)南園理事会 熊本農業高校

コロナウイルス感染症対策のため 各地域・職域、各部会の行事が、中止または延期となっております。

昭和五十三年卒業 畜産科クラス会を開催

全クラス同窓会の予定をしていたが、コロナ禍の影響で畜産科だけのクラス会を行いました。木下博雄先生他十六名の参加でしたが、お互いの近況報告等で盛り上がり楽しい時間でした。最後には皆熊農卒で良かったとの感想がきかれました。

三十四年前の時計台の下での写真を先生が持ってこられ、同じ場所写真撮影を行いました。元気でまた五年後くらいに開催予定としました。楽しいクラス会でした。



進学	就職
国公立大 6	県内 67
私大 39	県外 22
短大 9	官公庁 16
県立農大 17	自衛隊 11
医療関係学校 15	即農業自営 4
関連専修学校 2	計 120
その他専修学校 69	その他 7
計 157	計 7

即農業自営 4
進学後自営 27
就職後自営 0
計 31

※進学後・就職後自営を含む

進路状況

令和三年度三月卒業生の 四月現在

第36回 南園ゴルフ大会のご案内

今年もコロナウイルス感染症対策を 万全に施し開催致します。

令和4年9月30日(金)

開催日 / 開催場所 / くまもと城南カントリークラブ
 申込お問い合わせ / 南園会事務局 TEL : 096-357-8824